

令和元年度東金市東金中学校第2回学校運営懇談会 議事録

1 日 時 令和2年1月25日(土) 午後4時～5時

2 会 場 東金市立東金中学校校長室

3 出席者 (1) 委員 9名
(2) 学校 市東 努(校長)
村井 克行(副校長)
神田みのり(教頭)
田中淳一郎(主幹教諭) 以上4名

4 議事録

(1) 開会のことば(田中)

(2) 委員長挨拶

(3) 校長挨拶

(4) 議事

○第2回自己評価結果及び解説について(田中)

○委員による評価

委員) 今年度は自然災害が多かったが、自然災害とは言っても「人災」の部分もあると思っている。これは地球温暖化が原因であろう。山の中(高台)でも周囲に高い山があれば水がたまる。東金文化会館も高台にあるが、両サイドに山があるので水が集まり、被害があった。自然災害といっても人災に近いものであることを頭に入れてほしい。福岡地区は避難所が南白亀川の隣であり現実的には問題がある。

校長) 10月25日の豪雨で危険だった地域・各地区の水害危険場所を教えていただきたい。

委員) 東金アリーナの前から真亀側の橋を越えて正気方面(ローソンまでいかない辺りまで)が大変な大水で危険だった。

委員) そのあたりに自宅があり、今回はすごかった。側溝が詰まっているようで、水が流れない。

委員) 今後は側溝の清掃をした方が良いのではないか。

委員) 地域で協力して清掃するなど、地域を巻き込んで活動することが大切。

委員) 今回、水が出た箇所を記録しておくことが必要だ。アンケートなどで危険だった場所を調べてはどうか。水の状況を確認して危険だったら学校に待機させた方が良いこともある。学校に泊まることも今後はあるかもしれないので学校に備蓄も必要。

委員) 現在、学校には備蓄があるのか。

教頭) 備蓄倉庫はあるが、以前あった備蓄は消費期限切れで市が回収したので、現在食料の備蓄はない。倉庫はプールの脇にある。備蓄は学校の生徒用ではなく、地域のための備蓄倉庫である。

委員) そんなに低いところに倉庫があっても水害では対応できないのではないか。

委員) 学校にいた方が安全ということもある。家に帰ると危ない場合は学校に留め置く判断が必要。学校は耐震や高さのある建物なので市内で最も安全な場所である。学校内にきちんと備蓄をしたほうがよい。学校の中の高い場所に備蓄する必要がある。

委員) 備蓄がないということだが、市の方にも今後、改善してもらえようをお願いしたい。

委員) 市の備蓄倉庫は学校や子供用の備蓄として準備されていない。地域の備蓄倉庫として準備されているので、中学校だけでは利用したり対応したりできないのが実態である。今後は考えていく必要がある。

委員) 学校の判断も難しいと思うが、長柄町では子ども園に迎えに行った方が犠牲になっている。大雨だからといってすぐに迎えに来てもらいたいというのも危険だ。東金中学校の学区は田んぼに囲まれているので、時間がたてばある程度水はひくはず。すぐに帰すのではなく、しばらく学校で待機させることも大切ではないか。

副校長) 本校でも職員を学区の各方面に状況確認に出て安全確認をした。私も車で巡回したが、水位が高い場所も見うけられた。巡回する職員の安全も考えなくてはならない。

委員) 福岡地区では、区長などが直接市役所の福岡方面の担当者と連絡を取り合って情報を伝えていた。

委員) そもそも災害の場合は最初から学校に行かない方がよい。

委員) 近隣の高校では一度生徒を下校させたが、電車が止まってしまって帰れない生徒が出た。高校の先生が大雨の中、駅まで迎えに来て学校に生徒を戻して宿泊させたようだ。他にも東中学校の下あたりも大水で危険だった。

委員) 迎えにくるようと学校から連絡されても、遠くにいと渋滞や冠水などで迎えに行けなかったり、迎えに出たことで大水に巻き込まれたりすることがある。子どもの友達の母親も迎えに来るように連絡があったが、八街で渋滞にはまってしまい来られなくなってしまった。その母親に連絡して、友達も一緒に連れて帰った。連絡しても迎えに来られないケースが多くあるのではないか。

委員) バイパスが水をせき止めてしまい、横の道に水がたまってしまう。構造的に水がたまるようになっていて水はけを良くするように設計されていない。

委員) 旧道沿いも排水が悪く、大変だった。側溝が詰まっていて水があふれてた。商店街の方が大雨の中、数十か所の側溝の穴をふさいでいたごみを取り除いたら水がひき始めた。水があふれないようにするためには、普段からの側溝の掃除が重要である。

委員) この学校は新しい建物で高さもあり、耐震も考えられているのだから一番安全な場所だと思う。危険な時間に帰すのではなく、状況を学校が判断し、安全な時に帰すことが重要。

委員) 学校が一番安全な場所でなければならない。アンケートなどをもって、地域の危険だった個所を事前に把握しておくことが大切。

委員) 現在、私の職場ではインフルエンザが流行しているが、中学校ではインフルエンザは出ているか。状況を教えてもらいた。

校長) 3年生で数名出たが現在はゼロである。

委員) 中学校は新しく、きれいになっていてとても環境がよい。

委員) 自分の子供も卒業生だが、校舎が新しく、良い環境である。

委員) 学校のいじめの対応について、生徒と教員の認識に7%の差がある。これからも生徒をよく見て行ってほしい。

委員) 息子が3年生でお世話になっている。今、受験に向けて頑張っているところ。卒業式も素晴らしいものにしてもらいたい。

(5) 連絡事項

(6) その他 特になし

(7) 閉会のことば(田中)